

平成 1 7 年定期総会議案書

日 時：平成 1 7 年 5 月 2 8 日（土）

午後 1 時～午後 2 時

場 所：こうべまちづくりセンター

定期総会式次第

開会のことば

資格審査報告および総会成立宣言

議長選出

議事録署名人の選任

議 事

第1号議案「平成16年度(第1期)事業経過報告および会計決算報告」

第2号議案「平成16年度(第1期)会計監査報告」

第3号議案「平成17年度(第2期)事業計画案および会計予算案」

議長解任

閉会のことば

第5章 総会	(定款より抜粋)
(種別)	
第21条	この法人の総会は、通常総会及び臨時総会の2種とする。
(構成)	
第22条	総会は、正会員をもって構成する。
(権能)	
第23条	総会は、以下の事項について議決する。 (1)定款の変更 (2)解散 (3)合併 (4)事業計画及び収支予算並びにその変更 (5)事業報告及び収支決算 (6)役員を選任又は解任、職務及び報酬 (7)入会金及び会費の額 (8)借入金(その事業年度内の収入をもって償還する短期借入金を除く。第50条において同じ。) その他新たな義務の負担及び権利の放棄 (9)事務局の組織及び運営 (10)その他運営に関する重要事項
(開催)	
第24条	通常総会は、毎年1回開催する。 2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。 (1)理事会が必要と認め招集の請求をしたとき。 (2)正会員総数の5分の1以上から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。 (3)第15条第4項第4号の規定により、監事から招集があったとき。
(招集)	
第25条	総会は、前条第2項第3号の場合を除き、理事長が招集する。 2 理事長は、前条第2項第1号及び第2号の規定による請求があったときは、その日から60日以内に臨時総会を招集しなければならない。 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。
(議長)	
第26条	総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。
(定足数)	
第27条	総会は、正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。
(議決)	
第28条	総会における議決事項は、第25条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。 2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
(表決権等)	
第29条	各正会員の表決権は、平等なるものとする。 2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条、次条第1項及び第51条の適用については、総会に出席したものとみなす。 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることができない。
(議事録)	
第30条	総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。 (1)日時及び場所 (2)正会員総数及び出席者数(書面表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。) (3)審議事項 (4)議事の経過の概要及び議決の結果 (5)議事録署名人の選任に関する事項 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

【第1号議案】「平成16年度（第1期）事業経過報告および会計決算報告」

1.事業内容

平成16年4月1日に内閣府よりNPO法人の認証を受けた都市災害に備える技術者の会（理事長：笹山幸俊前神戸市長）は、平成16年5月15日の記念シンポジウムから本格的な活動を開始しました。当NPOの活動は、定款第3条に示す以下の目的で行うものです。

第3条 この法人は阪神・淡路大震災の経験をふまえ、土木・建築・都市計画の専門家・実務家・技術士及び幅広く技術に関心を持つ者が、一般市民に対して災害の予防から始まり、災害発生後およびその後の対処法まで含めた一貫性をもった対応への相談および対策の提案をするなどの防災・減災に関する活動を行い、安全な地域づくりに寄与することを目的とする。

この目的を達成するための事業として、特定非営利活動に係る事業、および収益事業を行うこととしていますが、平成16年度は収益事業を行う体制がとれなかったことから、税務上関係する2県2市に対し平成16年度は収益事業を行わない旨の申請を行い、地方税均等割り（計15万円）を減免していただきました。

主な活動としては、会員を対象としたものと、NPOの社会に向けての活動を行いました。会員向け活動としては、研修会およびニューズレター発刊を行い、またワーキンググループをつくり会員の活動の場をつくりました。社会に向けた活動としては、近畿を中心とした自治体との連携を構築することや、他団体のセミナー等への参加を行いました。

なお、平成16年度末現在の会員数は、正会員47名、賛助会員2社です。

[会員向け活動]

1.研修会

研修会は、平成16年度内に以下のように5回開催しました。

(1)H16.5.15 NPO 認証記念シンポジウム

ご講演：河田恵昭先生 『しのびよる巨大都市災害に備えて』

およびパネルディスカッション



笹山理事長

河田先生

パネリストの先生方

H16.5.15 NPO 認証記念シンポジウム

(2)H16.8.21 第2回研修会

ご講演：沖村孝先生 『大地震と地盤災害』

(3)H16.10.23 第3回研修会

ご講演：新田保次先生 『交通から見た都市災害 - バリアフリーの観点』

(4)H17.1.20 第4回研修会

震災対策技術展セミナーとして開催

『大震災を契機にNPO法人「都市災害に備える技術者の会」が創設された - 市民団体、学識経験者、公共団体と協働活動 - 』

(5)H17.3.5 第5回研修会

ご講演：山中茂樹先生 『減災社会へむけての市民と技術者協働への期待』

なお、これらの研修会に参加できなかった方々のために、ご講演の様子をDVDとして希望者に配布しています。

2. ニュースレターの発行

またニュースレターは、不定期の発行になりましたが概ね2ヶ月に1回程度の割合で、電子メールに添付するかまたは郵送で配布しました。平成16年度中には5号+号外1号を発刊いたしました。

3. ワーキンググループ活動

ワーキンググループ(WG)は、三輪理事のご提案された、災害の4つのフェーズを、下記のような災害後・災害前の2つに区分し会員各位に希望を募りました。

A：災害後の対応

[救助・救援][復旧・復興] WG

救命・救出 被災調査 機能回復 復興計画などに取り組みます

B：災害前の対応

[復興・再建][再編・整備]

活動再開 防災計画 機能強化 被災予測などに取り組みます

具体的なワーキンググループ活動は、平成17年度4月期から1ヶ月に1度程度の割合で開催する予定です。

[社会に向けた活動]

1. 自治体との連携

本NPOと国や自治体との連携を構築するために、笹山理事長や溜水・梅田副理事長及び河田企画委員長・室崎副委員長と連絡を取りながら、山田副理事長を中心とした活動が現在も続けられております。具体的には、近畿地方整備局・神戸市・兵庫県・大阪府・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県など近畿圏を中心とした官庁との話し合いの場をもち、今

後の具体的な連携を検討中です。

2. 他団体開催のセミナー等への参加

また、他団体が開催するセミナー等へも積極的な参加を行いました。具体的には、震災10年市民検証(H16.7)、NPOまちづくり政策フォーラム(H16.9)、第31回技術士全国大会(H16.9)、第1回被災地交流集会 at KG(H17.2)、などです。

3. WEBでの広報

イベント開催案内、および報告等の広報をホームページおよびメーリングリストを利用して行いました。またニューズレターの配布等、会員への連絡にもeメールを用いました。



ホームページ <http://toshisaigai.net/>

平成 16 年度（第 1 期）NPO 法人都市災害に備える技術者の会
 会計決算報告書（設立日平成 16 年 4 月 14 日～平成 17 年 3 月 31 日）

(1) 特定非営利活動にかかる決算報告書

予算は、NPO 設立申請書記載のものです。

(単位 円)

区分	項目	予算	決算	差額	備考
収 入	会費・入会金収入	2,000,000	580,000	-1,420,000	正会員47、賛助2
	各種イベントの参加費収入	400,000	113,550	-286,450	
	当日参加費	300,000	40,500	-259,500	第1回、4回は無料
	DVD参加費	0	26,690	26,690	第1回分は会員には無料
	協賛金（研修会）	100,000	40,000	-60,000	
	その他	0	6,360	6,360	防災とボランティアの集 い資料作成費等
	WEB協賛金	620,000	280,000	-340,000	
	雑収入	0	1	1	利息
	収入合計	3,020,000	973,551	-2,046,450	

区分	項目	予算	決算	差額	備考
支 出	事業費	2,130,000	456,430	-1,673,570	
	地域安全活動	500,000	0	-500,000	
	災害救援活動	200,000	0	-200,000	
	災害に備えたまちづくりの活動	500,000	0	-500,000	
	都市防災教育の推進を図る活動	590,000	110,780	-479,220	研修会等
	会場借用料	100,000	0	-100,000	人と防災未来センター・ こうべまちづくりセン
	印刷費等	100,000	1,170	-98,830	
	講師謝礼旅費	250,000	60,000	-190,000	会員外の講師への謝礼
	通信費	40,000	19,710	-20,290	
	その他	100,000	29,900	-70,100	DVD作成費用
	前号の活動にかかる費用	340,000	345,650	5,650	
	ウェブサイト費用	340,000	345,650	5,650	H15.12～H16.3の設立前 費用も含む
	管理費	780,000	131,017	-648,983	
	会議費	130,000	7,742	-122,258	
	旅費交通費	0	85,160	85,160	
	備品等整備費	500,000	0	-500,000	
	消耗品費	50,000	34,155	-15,845	
	印刷製本費	100,000	0	-100,000	
	支払い手数料	0	3,960	3,960	
	予備費	100,000	0	-100,000	
支出合計	3,010,000	587,447	-2,422,553		
収益事業からの繰り入れ		260,000	0	-260,000	
当期収支差額（次年度繰越金）		270,000	386,104	116,104	

(2)収益事業にかかる決算報告書

予算は、NPO設立申請書記載のものです。

(単位 円)

区分	項目	予算	決算	差額	備考
収 入	書籍・ビデオ・CDの配布収入	200,000	0	-200,000	
	教材作成業務受託	1,000,000	0	-1,000,000	
	コンサルティング業務の受託	1,000,000	0	-1,000,000	
	教育活動の企画・運営・人材派遣	100,000	0	-100,000	
	収入合計	2,300,000	0	-2,300,000	

区分	項目	予算	決算	差額	備考
支 出	事業費	1,540,000	0	-1,540,000	
	ビデオ・CDの配布	160,000	0	-160,000	
	教材作成業務受託	700,000	0	-700,000	
	コンサルティング業務の受託	600,000	0	-600,000	
	教育活動の企画・運営・人材派遣	80,000	0	-80,000	
	管理費	500,000	0	-500,000	
	プロジェクト管理費	200,000	0	-200,000	
	備品等整備費	200,000	0	-200,000	
	消耗品費	100,000	0	-100,000	
	支出合計	2,040,000	0	-2,040,000	
当期収支差額		260,000	0	-260,000	
特定非営利活動へ繰入額		260,000	0	-260,000	

平成 16 年度は収益事業を行いませんでした。

【第2号議案】「平成16年度（第1期）会計監査報告」

平成16年度（第1期）NPO法人都市災害に備える技術者の会会計監査報告書

私たち会計監査は、平成16年度（第1期）NPO法人都市災害に備える技術者の会会計の処理が、適正に実施されているか否かを監査いたしました。その結果、会計処理は適正かつ正確に行われていたことを下記の通りご報告いたします。

記

- | | |
|----------|---|
| 1.監査実施日時 | 平成17年 月 日（ ） |
| 2.監査実施場所 | |
| 3.監査帳簿類 | 金銭出納帳
領収書類
預金通帳
預金残高証明書
決算報告書 |

平成17年 月 日

監事 森田 孝雄

監事 清水 煌三

【第3号議案】「平成17年度（第2期）事業計画案および会計予算案」

1.事業計画

本年度は、昨年度に引き続き、会員を対象とした事業および社会に向けての活動を行ってまいります。また、体制が整い次第収益事業を開始し、専門家の知識を社会に還元する努力を重ねてまいります。

(1)特定非営利活動に係る事業

[会員向け活動]

1.研修会

平成16年度に引き続き、概ね2ヶ月に1回割合で研修会を開催します。参加は会員のみならず、一般市民へも呼びかけます。

2.ニューズレターの発行

ニューズレターも2ヶ月に1回程度の割合で発行していますが、広く投稿を呼びかけ内容、発行頻度ともに改善してきます。

3.ワーキンググループの活動

1ヶ月に1回程度の頻度で開催するワーキンググループの活動をより活発なものにすると同時に、ワーキンググループでまとめられた提案等は、ホームページやメーリングリストなどを通じて、会員および一般市民へ積極的に情報発信します。

[社会に向けた活動]

1.自治体との連携

平成16年度に話し合いの場が持たれた近畿地方の自治体との連携をさらに強めてまいります。

2.他団体開催のセミナー等への参加

市民ボランティア系のNPOなどが企画するセミナー・シンポジウムなどに積極的に参加し、当NPOの存在を情報発信するとともに、相互交流をいたします。

3.WEBでの広報

前年度同様にイベント案内や報告をホームページやメーリングリストで情報発信するとともに、ワーキンググループ活動の成果や会員独自の被災地調査報告などをWEB上から投稿するシステムを用いて、防災情報WEBのポータルサイトとなるような努力を行います。

(2)収益事業

防災に携わる技術者が、都市の防災・減災にお手伝いできる業務が発注された際には、誠意を持って取り組み、与えられた条件のもとで最大限の成果を挙げられるよう努力いたします。

平成 17 年度（第 2 期）NPO 法人都市災害に備える技術者の会
 会計決予算案（設立日平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（ 1 ）特定非営利活動に係る会計予算（案）

区分	項目	前年度実績	予算	備考
収入	会費・入会金収入	580,000	490,000	新入会員25,継続会員48
	各種イベントの参加費収入	113,550	100,000	
	当日参加費	40,500	0	
	DVD参加費	26,690	50,000	
	協賛金(研修会)	40,000	50,000	
	その他	6,360	0	
	WEB協賛金	280,000	280,000	
	雑収入	1	10	利息
	前年度からの繰越金	0	386,104	
	収入合計	973,551	1,256,114	

区分	項目	前年度実績	予算	備考
支出	事業費	456,430	524,000	
	地域安全活動	0	30,000	
	災害救援活動	0	30,000	
	災害に備えたまちづくりの活動	0	30,000	
	都市防災教育の推進を図る活動	110,780	170,000	研修会等
	会場借用料	0	50,000	
	印刷費等	1,170	10,000	
	講師謝礼旅費	60,000	60,000	会員外の講師への謝礼
	通信費	19,710	20,000	
	その他	29,900	30,000	DVD作成費用
	前号の活動にかかる費用	345,650	264,000	
	ウェブサイト費用	345,650	264,000	
	管理費	131,017	200,000	
	会議費	7,742	10,000	
	旅費交通費	85,160	100,000	
	備品等整備費	0	30,000	
	消耗品費	34,155	35,000	
印刷製本費	0	20,000		

	支払い手数料	3,960	5,000	
	予備費	0	0	
	支出合計	587,447	724,000	
	収益事業からの繰り入れ	0	62,000	
	当期収支差額(次年度繰越金)	386,104	594,114	

(2) 収益事業に係る会計予算(案)

区分	項目	前年度実績	予算	備考
収入	書籍・ビデオ・CDの配布収入	0	10,000	
	教材作成業務受託	0	10,000	
	コンサルティング業務の受託	0	1,000,000	
	教育活動の企画・運営・人材派遣	0	10,000	
	収入合計	0	1,030,000	

区分	項目	前年度実績	予算	備考
支出	事業費	0	618,000	
	ビデオ・CDの配布	0	6,000	
	教材作成業務受託	0	6,000	
	コンサルティング業務の受託	0	600,000	
	教育活動の企画・運営・人材派遣	0	6,000	
	管理費	0	150,000	
	プロジェクト管理費	0	50,000	
	備品等整備費	0	50,000	
	消耗品費	0	50,000	
	租税公課	0	200,000	地方税均等割15万円含
	支出合計	0	968,000	
当期収支差額		0	62,000	
特定非営利活動へ繰入額		0	62,000	

参 考 資 料

理事・監事（任期平成 18 年 3 月 31 日まで）

理事長	笹山	幸俊
副理事長	河田	恵昭
同	溜水	義久
同	室崎	益輝
同	三輪	泰司
同	梅田	昌郎
同	柏原	士郎
同	山田	俊満
理 事	高田	光雄
同	新田	保次
同	太田	英将
同	鹿田	晴彦
監 事	清水	煌三
同	森田	孝雄

会費（平成 17 年 4 月 1 日現在）

正会員 (1)入会金 5,000 円

(2)年会費 5,000 円

賛助会員(1)入会金 25,000 円

(2)年会費 25,000 円

ホームページ URL <http://toshisaigai.net/>

メーリングリスト

一般向け M L toshisaigai-ml@toshisaigai.net

会員向け M L toshisaigai-member-ml@toshisaigai.net

企画委員会 M L toshisaigai-kikaku-ml@toshisaigai.net

事務局 M L toshisaigai-jimukyoku-ml@toshisaigai.net

理事監事 M L toshisaigai-riji-ml@toshisaigai.net